

子どもの読書活動の推進について

平成17年 1月
名古屋市図書館協議会

目 次

| | | |
|-----|-------------------------|----|
| 1 | はじめに | 1 |
| 2 | 名古屋市の児童奉仕の現状と課題 | 2 |
| (1) | 名古屋市図書館の児童奉仕 | 2 |
| (2) | 図書館と学校との係わりについて | 3 |
| (3) | 図書館と地域・家庭との係わりについて | 5 |
| 3 | 小中学生へのアンケートの実施 | 7 |
| 4 | 今後の方策 | 8 |
| 5 | 終わりに | 9 |
| 資料1 | 「名古屋市図書館についてのアンケート」実施結果 | 10 |
| 資料2 | 児童関係統計資料 | 14 |

子どもの読書活動の推進について

1 はじめに

近年、テレビ、ビデオ、インターネット等の様々な情報メディアの発達・普及や子どもの生活環境の変化、さらには幼児期からの読書習慣の未形成などにより、子どもの「読書離れ」が指摘されている。平成 15 年 5 月の第 49 回読書調査（全国学校図書館協議会）によれば、1 か月の平均読書冊数（教科書、学習参考書、マンガ、雑誌を除く）は、小学生 8.0 冊、中学生 2.8 冊、高校生 1.3 冊であり、また、1 か月に本を 1 冊も読まなかった人の割合は、小学生 9.3%、中学生 31.9%、高校生 58.7%となっており、中・高校生の「読書離れ」の実態が浮き彫りになっている。

このような中、平成 11 年 8 月に国会の衆参両院は、子どもの読書活動を国を挙げて支援するため、平成 12 年を「子ども読書年」とすることを決議し、同年 5 月には国立国会図書館の支部図書館として「国際子ども図書館」を開館した。また、子どもが自主的な読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備を図るため「子どもの読書活動の推進に関する法律」が平成 13 年 12 月に公布・施行され、国と地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する計画を策定・公表することが定められた。

そして、平成 14 年 8 月、国はこの法律の規定に基づき、「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」を策定し、「すべての子どもがあらゆる場所において、自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境整備を推進すること」を基本理念として、おおむね 5 年間にわたる施策の基本的方向と具体的な方策を明らかにした。また、これを受けて、愛知県は、平成 16 年 3 月に「愛知県子ども読書活動推進計画」を策定したところである。名古屋市においても計画づくりに向けての取り組みが求められている。

このような情勢のもと、当協議会は「子どもの読書活動の推進」に係わる図書館の役割について検討し、その結果を以下のとおり取りまとめた。

2 名古屋市の児童奉仕の現状と課題

(1) 名古屋市図書館の児童奉仕

現在名古屋市図書館では、子どもが気軽に図書館に来館できるように、児童コーナーを設け、図書館サービスを展開している。中学生以下を対象にした本の配架は、見やすく、探しやすいように工夫し、児童図書の購入については、「絵と文との調和」「ストーリー」「独創性」などの項目ごとに児童担当者があらかじめ評価し、それを参考に各図書館が購入する図書を選択することになっている。児童奉仕全般については、児童担当者が各図書館1~2名割り当てられ、年間を通して運営を行っており、月1回の児童奉仕担当者会の開催により、全体の連携や問題解決に当たっている。

ア おはなし会等の実施

土曜日を中心とした定例のおはなし会を、乳幼児向けや小学校低学年向けなどに対象年齢を分けて実施している。このおはなし会では、絵本の読み聞かせや紙芝居などを行っている。また、学校の長期休業期間を利用して、人形劇、パネルシアター(注1)や工作教室などの子ども向け行事を開催し、図書館への来館を促している。これらの行事は、ボランティアの協力を得て実施している。

イ 「子どもと本の講座」

大人向けの事業として、乳幼児から小学校低学年の子どもを持つ親や児童図書に関心を持つ方を対象に、各図書館で年1回、連続講座を開設している。子どもの読書についての知識を深めてもらうことが目的で、講師を招いての講習会、本の読み聞かせやストーリーテリング(注2)の実演、児童図書の紹介などを行っている。

(注1) パネルシアター: ボードに毛羽だちのよい布地を貼ったパネル舞台上、不織布(ふしょくふ)に描いた絵人形を貼ったり、はずしたり、動かしたりしながら、お話しや歌あそびなどを展開していくもの。

(注2) ストーリーテリング: 語り手が本もなにも持たずに、ことばだけでお話を語ること、つまり「お話」である。「素話」ということもある。

ウ 「子ども読書の日」

毎年4月23日は、「子ども読書の日」と定められている。これは子どもの読書活動について理解と関心を深めるために設けられたものである。名古屋市図書館では、貸出冊数を6冊から8冊に増冊するとともに、各図書館で記念のおはなし会や工作教室等、各種イベントを開催している。

エ PR誌の発行

子ども向けの新刊案内・行事案内を中心とした広報紙やおすすめの本、「児童図書選定目録」などのリストを作成し、利用者や各施設を中心に配布している。

これらの事業については、今後も拡充を図りながら実施していくべきものである。おはなし会については、定例の行事として定着しており、乳幼児期からの読書の世界へ入る第一歩として、その与える影響は大きいものがある。ボランティアとの連携・協力が不可欠な現状を考えると、今後はボランティアの育成、特に現状では少ない男性や学生層への拡充を促していくことが必要である。「子どもと本の講座」については、女性の参加が主になっていることから、父親や子育てに係わる男性の参加を促す工夫が必要である。「子ども読書の日」については、平成14年度から設けられたもので、歴史が浅いこともあり、あまり知られていないのが現状である。子どもの読書活動推進についての認識がより深まる日となるように、図書館としても積極的にPRしていく必要がある。

(2) 図書館と学校との係わりについて

ア 団体貸出し

学校への団体貸出しは、学校の読書活動や調べ学習等に対応して、資料等の援助をしていくものである。貸出期間3カ月で300冊まで貸出しができ、「総合的な学習」の利用にも活用されるよう、『「総合的な学習」のための図書館案内』を作成し、市内の小・中学校へ配付している。平成15年度末の有効登録数は、全館で小学校153校、中学校20校である。

イ 学校訪問

子どもの頃から本に親しむ習慣を持ち、感受性豊かな人間育成のため、図書館の司書等が直接、学校へ出向き、ブックトーク（注3）や読み聞かせ等を行うものである。従来から各図書館で自主的に行われていたものであるが、平成15年5月からは、「その道の達人派遣事業」の一環として、全館的に取り組んでいる。平成15年度は、小・中学校82校、生涯学習センターなど4施設を訪問し、延べ309回実施している。

ウ 図書館訪問

図書館見学や調べ学習など種々の目的を持って、クラス単位、グループ単位の来館があり、これらに対し図書館は求めに応じて学習の援助等を行っている。また、職場体験学習は、主に中学生以上が対象となり、1～3日の日程で図書館業務を実際に体験してもらっている。平成15年度の名古屋市図書館での図書館訪問は、小学校81校、中学校7校、職場体験学習は、中学校64校、高等学校2校であった。

エ 児童図書選定協議会

幼年・小・中学校向けの図書を選定し、その選定図書の普及に関することなどを審議する会である。委員は小・中学校の教員を中心に、有識者、学校長が任命され、毎月開催されている。協議会で選定した図書は、「児童図書選定目録」としてまとめ、関係各所へ配布している。

オ 学校への配付資料

小学校向けのPR紙、小学校入学時の新1年生向けの利用案内、「児童図書選定目録」などを配布している。

（注3）ブックトーク：一つのテーマにしたがって、さまざまなジャンルから数冊の本を、対象の学年を考慮して順序立てて紹介すること。

学校は教育機関として、子どもの読書活動を推進し、読書習慣を形成していくうえで、大きな役割を担っている。このような役割を持つ学校との連携については、図書館にとって重要な位置づけをしていくべきものである。「総合的な学習」における学校への団体貸出しは、学校図書館をサポートしていく意味でも、小・中学校へのPR活動を積極的に行い、利用の拡充を図っていく必要がある。「その道の達人派遣事業」は、初年度（平成15年度）の活動実績を通して、おおむね好評を得ている。今後も学校との連携を密にし、事業の拡充を図っていく必要がある。

また、現在行われている「朝の読書」は、毎朝始業前の10分間、教師と生徒がそれぞれ好きな本を読むというもので、実践している学校（小・中・高の合計）は、全国で1万7,167校、実施率は44%であり、小学校では49%（平成16年8月24日現在、朝の読書推進協議会調査）となっている。こうした取り組みに対しても、図書館が積極的なサポートを行っていく必要がある。

（3）図書館と地域・家庭との係わりについて

ア 団体貸出し

トワイライトスクール（注4）、学童保育など子どもたちが集まる地域の施設・団体に対して、貸出期間3カ月で300冊までの貸出しを実施している。

イ 無償譲渡

図書館の蔵書のうち年数が経過し不用となった図書を供出して、年1回のリサイクル会を開催し、登録団体、個人へ無償で提供している。登録団体への無償譲渡本の活用状況については、アンケート調査によれば、おはなし会での活用、貸出しなどに利用されている。

（注4） トワイライトスクール：放課後などに学校施設を活用して、子どもたちの学年を超えた交流や体験活動、地域での世代間交流、生涯学習の振興などを図る、名古屋市の学校開放事業の一つである。

ウ 地域文庫・家庭文庫との連携

地域では子どもの本を集め、自宅等を開放するなどして、自主的に子ども達に読書の場を提供する文庫活動と言われる活動がある。その活動に対して図書館は、団体貸出しや無償譲渡等による支援を行っている。また、そのような文庫活動の集まりである文庫連絡会に対して、その運営を援助する目的で補助金を交付している。

エ 自動車図書館の運行

図書館から 1.5km 以上離れている地域に自動車図書館を運行し、おおむね月 1 回の周期で図書館サービスを展開している。小さな子を持つ親や子どもたちの利用も多く、身近な子ども向けのサービスとして重要な役割を果たしている。

オ インターネットによる情報発信

名古屋市図書館のホームページにより、蔵書情報、利用案内・ガイドマップ等の図書館ガイド、図書館に関する最新の情報を提供するトピック、催し物等のお知らせなどを中心に情報を発信している。現在では、蔵書の貸出状況や予約状況も提供できるシステムになっている。

カ 他の施設との連携

幼稚園・保育園、保健所に出向いて、おはなし会、ブックトーク・読み聞かせを行う事業を一部の図書館で実施している。

キ PR 活動

「広報なごや」による行事案内や各図書館作成の広報紙等によって、各地域に図書館の情報を発信している。

地域・家庭との係わりについては、図書館からの情報発信が欠かせないものになっている。特に、インターネットをめぐる環境の変化は著しいものがあり、市民の情報源としてその中心になりつつある。このような現状の中で、「インターネットによる情報発信」については、図書館のホームページにおいてより充実した内容が求められている。

また、他の施設との連携については、活発に行われているとはいえない現状であり、新たな施策を打ち出す必要がある。幼稚園・保育園との連携では、現場でのおはなし会や読み聞かせを図書館としてどのように支援していけるかを関係者と検討していくことが必要である。また、保健所との連携については、各地のブックスタート事業を参考に名古屋市図書館として、どのように取り組んでいくか、実施に向けた検討が必要である。

3 小中学生へのアンケートの実施

上記のような現状の中で、当協議会は、今後の図書館の課題を考えるための資料とするため、小中学生が図書館とどう関わっているか、またどのようなニーズをもっているかを把握するためのアンケートを実施した。

アンケートは、平成16年2月10日から20日の期間に実施し、名古屋市各区の図書館（中区については鶴舞中央図書館）から最も近い小学校、最も遠い小学校の各5年生、図書館から最も近い中学校、最も遠い中学校の各2年生を対象に、64校、1,975名から回答を得た。

アンケート結果は、別添資料のとおりであり、集計については、無回答分を除いた。（資料1参照）

この結果から、図書館の利用を月に0回と回答した子が42.9%であり、習慣的に利用していると思われる子の比率が低く、図書館が身近な存在になっていないことがわかる。ただ、57.1%が月に1回以上の利用があり、図書館に対する期待も読み取ることができる。また、「いつごろから図書館へ行っていますか」では、「就学前から」の比率が23.2%と低く、就学前からの利用比率の底上げが望まれる。「だれと図書館へ行くことが多いですか」では、「友達と」が43.1%と一番多く、家族との来館の比率も36%となっており、家族との利用も多いことがわかる。図書館に行ったことがない子のうち、57.8%が図書館の場所を知らないと回答していることを考えると、各学校や家庭に向けての図書館のPRが必要である。また、小さいころに家の人や学校の先生に本を読んでもらった経験を持つ子は、将来、図書館の利用がより多くなり、読書習慣を身につける上で重要な要素となることが読み取れた。

4 今後の方策

これまでみてきたような現状と課題、アンケート結果をふまえ、より一層子どもの読書活動を推進していく観点から、当協議会は、名古屋市図書館が今後取り組むべき方策として、以下の3点について提案したい。

(1) ブックスタートへの取り組み

ブックスタートとは、1992年に英国で始まった読書推進運動のひとつで、新生児、乳幼児健診に来た母親に絵本を渡し、読み聞かせを実演することなどによって、乳幼児期から本に親しんでもらうというものである。日本でも2000年に東京都杉並区で試みられたのを始まりに、全国に広まりつつある。

名古屋市でも、2館が独自で保健所に出向いて、本の紹介やおはなし会などを実践している例が報告された。今後、名古屋市図書館の全館的な事業として実施することを前提に、その具体的な方法について検討していく必要がある。

(2) 子ども向けホームページの開設

家庭でのインターネットの普及率は年々増加し、子どもへの情報発信としての役割も高いものがある。子どものホームページへのアクセス数は、そのまま図書館への期待の表われでもある。学校、地域、家庭でホームページを通じて図書館利用を促すためにも、子ども向けホームページの作成を行っていく必要がある。

(3) 他の施設・機関との連携

乳幼児期における読書経験は、将来に向け大きな影響を与えると思われる。図書館としては、乳幼児を対象にした施設等に対して、絵本や物語等の児童図書の情報、おはなし会での読み聞かせ等のノウハウを関係者と連絡を密にし、積極的に働きかけていくことが必要である。

「その道の達人派遣事業」では、小・中学校を中心に事業を展開し、好評を博しているところである。その経験を生かし、今後、幼稚園・保育園などその対象施設の拡充を図っていく必要がある。

5 終わりに

子どもの読書活動を推進するためには、子どもや親に対して本の素晴らしさや読書の必要性を訴えるばかりでなく、本との係わり、本に親しむ環境を整えることが重要である。乳幼児期には家庭や地域で大人を介して、読書のおもしろさや楽しさを体験させることが大切である。こうした就学前の体験は、将来の読書習慣に大きく結びつくことになる。また、学齢期には学校でも本に触れる機会をより多く持てるようにすることが大切である。

このような認識のもと、図書館の役割は、一義的には施設の中で親子を対象にした事業を展開し、利用者のニーズに応えることである。この点については、現状をみても充実度は高いと評価できる。これからは、学校や地域・家庭における施設との連携を積極的に働きかけていくことが図書館の役割として求められることになる。また、インターネットを中心とした情報発信を充実させていくことも重要である。すでに述べた今後の方策はこれらに関することをいくつか提案したものである。

なお、新たな方策の実施にあたっては、従来にも増して、ボランティアの育成、活用を推し進め、協働して取り組むことが望まれる。

最後に、図書館が子どもの読書活動を推進する中心的な機関として、学校や他の施設とともにその役割を果たしていくために、この報告が大いに役立てられることを願っている。

資料1 「名古屋市図書館についてのアンケート」実施結果

1. 調査目的

- (1) 子どもの読書活動の推進についての審議に活用し基礎資料とする。
- (2) 学校、家庭と図書館の連携について子どもたちのニーズを把握する。

2. 実施時期

平成16年2月10日～2月20日

3. 調査対象

- 各区の図書館から一番近い小学校の5年生1クラス
- 各区の図書館から一番遠い小学校の5年生1クラス
- 各区の図書館から一番近い中学校の2年生1クラス
- 各区の図書館から一番遠い中学校の2年生1クラス

集計結果(各項目の集計は無回答部分を除く)

1. あなたは図書館に行ったことがありますか。

| | 図書館から最も近い | | 図書館から最も遠い | | 合計 | |
|--------|-----------|-----|-----------|-----|-------|--------|
| | 小学校 | 中学校 | 小学校 | 中学校 | | |
| (1) ある | 472 | 507 | 361 | 479 | 1,819 | 92.3% |
| (2) ない | 12 | 26 | 68 | 46 | 152 | 7.7% |
| 合計 | 484 | 533 | 429 | 525 | 1,971 | 100.0% |

2. あなたは図書館を1か月に何回くらい利用しますか。

| | 図書館から最も近い | | 図書館から最も遠い | | 合計 | |
|-----------|-----------|-----|-----------|-----|-------|--------|
| | 小学校 | 中学校 | 小学校 | 中学校 | | |
| (1) 0回 | 102 | 251 | 173 | 253 | 779 | 42.9% |
| (2) 1～2回 | 243 | 194 | 156 | 195 | 788 | 43.4% |
| (3) 3～4回 | 68 | 40 | 17 | 20 | 145 | 8.0% |
| (4) 5～6回 | 26 | 7 | 13 | 4 | 50 | 2.8% |
| (5) 7～8回 | 10 | 2 | 2 | 4 | 18 | 1.0% |
| (6) 9～10回 | 7 | 3 | 1 | 2 | 13 | 0.7% |
| (7) 11回以上 | 16 | 6 | 0 | 0 | 22 | 1.2% |
| 合計 | 472 | 503 | 362 | 478 | 1,815 | 100.0% |

3. あなたはいつごろから図書館へ行っていますか。

| | | 図書館から最も近い | | 図書館から最も遠い | | 合計 | |
|---------------------|--------|-----------|-----|-----------|-----|-------|--------|
| | | 小学校 | 中学校 | 小学校 | 中学校 | | |
| (1) 小学校へはいるまえから(0才) | | 1 | 0 | 3 | 1 | 5 | 0.3% |
| | (1才)ころ | 17 | 8 | 4 | 1 | 30 | 1.8% |
| | (2才)ころ | 8 | 12 | 4 | 3 | 27 | 1.6% |
| | (3才)ころ | 27 | 15 | 16 | 11 | 69 | 4.1% |
| | (4才)ころ | 34 | 25 | 19 | 18 | 96 | 5.7% |
| | (5才)ころ | 55 | 32 | 54 | 23 | 164 | 9.7% |
| (2) 小学校のころから | 1年 | 110 | 76 | 74 | 62 | 322 | 19.1% |
| | 2年 | 62 | 37 | 31 | 41 | 171 | 10.1% |
| | 3年 | 60 | 70 | 51 | 75 | 256 | 15.2% |
| | 4年 | 46 | 68 | 60 | 62 | 236 | 14.0% |
| | 5年 | 20 | 40 | 23 | 49 | 132 | 7.8% |
| | 6年 | 0 | 34 | 0 | 32 | 66 | 3.9% |
| (3) 中学校のころから | 1年 | 0 | 31 | 0 | 53 | 84 | 5.0% |
| | 2年 | 0 | 8 | 0 | 19 | 27 | 1.6% |
| 合計 | | 440 | 456 | 339 | 450 | 1,685 | 100.0% |

4. あなたはだれと図書館へ行くことが多いですか。

| | 図書館から最も近い | | 図書館から最も遠い | | 合計 | |
|---------|-----------|-----|-----------|-----|-------|--------|
| | 小学校 | 中学校 | 小学校 | 中学校 | | |
| (1)ひとりで | 126 | 147 | 22 | 76 | 371 | 20.9% |
| (2)友達と | 164 | 257 | 85 | 257 | 763 | 43.1% |
| (3)家族と | 168 | 86 | 251 | 132 | 637 | 36.0% |
| 合計 | 458 | 490 | 358 | 465 | 1,771 | 100.0% |

5. あなたは図書館へどのようにして行きますか。

| | 図書館から最も近い | | 図書館から最も遠い | | 合計 | |
|---------------|-----------|-----|-----------|-----|-------|--------|
| | 小学校 | 中学校 | 小学校 | 中学校 | | |
| (1)歩いて | 78 | 56 | 7 | 10 | 151 | 8.7% |
| (2)自転車で | 321 | 394 | 104 | 275 | 1,094 | 63.0% |
| (3)市バスや地下鉄などで | 2 | 7 | 57 | 65 | 131 | 7.5% |
| (4)車で | 46 | 33 | 178 | 103 | 360 | 20.7% |
| 合計 | 447 | 490 | 346 | 453 | 1,736 | 100.0% |

6. 1のしつもんに(2)ないと答えた人におたずねします。あなたは図書館のある場所を知っていますか。

| | 図書館から最も近い | | 図書館から最も遠い | | 合計 | |
|----------|-----------|-----|-----------|-----|-----|--------|
| | 小学校 | 中学校 | 小学校 | 中学校 | | |
| (1)知っている | 6 | 17 | 24 | 18 | 65 | 42.2% |
| (2)知らない | 4 | 9 | 47 | 29 | 89 | 57.8% |
| 合計 | 10 | 26 | 71 | 47 | 154 | 100.0% |

7. 1のしつもんに(2)ないと答えた人におたずねします。あなたはどのようにして図書館へ行きますか。いくつかをつけてください。

| | 図書館から最も近い | | 図書館から最も遠い | | 合計 | |
|---------------------|-----------|-----|-----------|-----|-----|--------|
| | 小学校 | 中学校 | 小学校 | 中学校 | | |
| (1)家からとおい | 4 | 9 | 30 | 23 | 66 | 21.5% |
| (2)いそがしい | 5 | 9 | 33 | 21 | 68 | 22.1% |
| (3)学校の図書室の本で充分 | 2 | 5 | 19 | 8 | 34 | 11.1% |
| (4)本は買って読む | 4 | 13 | 27 | 14 | 58 | 18.9% |
| (5)図書館にはおもしろい本がなさそう | 1 | 8 | 17 | 13 | 39 | 12.7% |
| (6)その他 | 5 | 8 | 18 | 11 | 42 | 13.7% |
| 合計 | 21 | 52 | 144 | 90 | 307 | 100.0% |

8. あなたは図書館にどんなことを希望しますか。いくつでも をつけてください。

| | 図書館から最も近い | | 図書館から最も遠い | | 合計 | |
|-------------------------|-----------|-------|-----------|-------|-------|--------|
| | 小学校 | 中学校 | 小学校 | 中学校 | | |
| (1)小説や物語や伝記など本がいっぱいあること | 267 | 244 | 217 | 238 | 966 | 17.2% |
| (2)雑誌がいっぱいあること | 131 | 210 | 112 | 220 | 673 | 12.0% |
| (3)マンガがいっぱいあること | 329 | 308 | 281 | 274 | 1,192 | 21.3% |
| (4)CDやビデオがいっぱいあること | 147 | 209 | 127 | 232 | 715 | 12.8% |
| (5)しらべ学習やしつもの手助けをすること | 226 | 225 | 169 | 223 | 843 | 15.0% |
| (6)おはなし会や映画会をすること | 85 | 32 | 55 | 49 | 221 | 3.9% |
| (7)学校にきて読み聞かせなどをすること | 31 | 15 | 42 | 14 | 102 | 1.8% |
| (8)静かに勉強できる部屋があること | 171 | 210 | 140 | 212 | 733 | 13.1% |
| (9)その他 | 38 | 52 | 29 | 42 | 161 | 2.9% |
| 合計 | 1,425 | 1,505 | 1,172 | 1,504 | 5,606 | 100.0% |

9. あなたは図書館から紹介された本を読んだことがありますか。

| | 図書館から最も近い | | 図書館から最も遠い | | 合計 | |
|-----------|-----------|-----|-----------|-----|-------|--------|
| | 小学校 | 中学校 | 小学校 | 中学校 | | |
| (1)よくある | 48 | 23 | 29 | 17 | 117 | 6.0% |
| (2)ときどきある | 202 | 170 | 159 | 167 | 698 | 35.9% |
| (3)ない | 231 | 332 | 237 | 329 | 1,129 | 58.1% |
| 合計 | 481 | 525 | 425 | 513 | 1,944 | 100.0% |

10. あなたは課題図書を図書館から借りてよんだことがありますか。

| | 図書館から最も近い | | 図書館から最も遠い | | 合計 | |
|-----------|-----------|-----|-----------|-----|-------|--------|
| | 小学校 | 中学校 | 小学校 | 中学校 | | |
| (1)よくある | 67 | 43 | 47 | 32 | 189 | 9.7% |
| (2)ときどきある | 197 | 201 | 137 | 175 | 710 | 36.5% |
| (3)ない | 218 | 280 | 241 | 308 | 1,047 | 53.8% |
| 合計 | 482 | 524 | 425 | 515 | 1,946 | 100.0% |

11. あなたは小さいころ、家の人に絵本やおはなしの本を読んでもらいましたか。一つだけえらんで をつけてください。

| | 図書館から最も近い | | 図書館から最も遠い | | 合計 | |
|------------------|-----------|-----|-----------|-----|-------|--------|
| | 小学校 | 中学校 | 小学校 | 中学校 | | |
| (1)よく読んでもらった | 224 | 197 | 177 | 189 | 787 | 40.6% |
| (2)ときどき読んでもらった | 162 | 191 | 160 | 185 | 698 | 36.0% |
| (3)あまり読んでもらわなかった | 57 | 79 | 60 | 90 | 286 | 14.7% |
| (4)読んでもらわなかった | 33 | 56 | 28 | 51 | 168 | 8.7% |
| 合計 | 476 | 523 | 425 | 515 | 1,939 | 100.0% |

12. あなたは小さいころ、保育園や幼稚園や学校の先生に絵本やおはなしの本を
読んでもらいましたか。一つだけえらんで をつけてください。

| | 図書館から最も近い | | 図書館から最も遠い | | 合計 | |
|------------------|-----------|-----|-----------|-----|-------|--------|
| | 小学校 | 中学校 | 小学校 | 中学校 | | |
| (1)よく読んでもらった | 218 | 213 | 167 | 236 | 834 | 43.1% |
| (2)ときどき読んでもらった | 161 | 212 | 175 | 194 | 742 | 38.3% |
| (3)あまり読んでもらわなかった | 59 | 66 | 59 | 58 | 242 | 12.5% |
| (4)読んでもらわなかった | 40 | 31 | 25 | 22 | 118 | 6.1% |
| 合計 | 478 | 522 | 426 | 510 | 1,936 | 100.0% |

13. あなたは小さいころ、図書館の人に絵本やおはなしの本を読んでもらいましたか。
一つだけえらんで をつけてください。

| | 図書館から最も近い | | 図書館から最も遠い | | 合計 | |
|------------------|-----------|-----|-----------|-----|-------|--------|
| | 小学校 | 中学校 | 小学校 | 中学校 | | |
| (1)よく読んでもらった | 22 | 19 | 13 | 16 | 70 | 3.6% |
| (2)ときどき読んでもらった | 53 | 47 | 25 | 36 | 161 | 8.3% |
| (3)あまり読んでもらわなかった | 61 | 69 | 65 | 75 | 270 | 13.9% |
| (4)読んでもらわなかった | 344 | 389 | 315 | 388 | 1,436 | 74.1% |
| 合計 | 480 | 524 | 418 | 515 | 1,937 | 100.0% |

14. あなたはいま図書館の貸出券をもっていますか。

| | 図書館から最も近い | | 図書館から最も遠い | | 合計 | |
|-----------|-----------|-----|-----------|-----|-------|--------|
| | 小学校 | 中学校 | 小学校 | 中学校 | | |
| (1)もっている | 398 | 359 | 231 | 288 | 1,276 | 65.7% |
| (2)もっていない | 81 | 165 | 195 | 226 | 667 | 34.3% |
| 合計 | 479 | 524 | 426 | 514 | 1,943 | 100.0% |

15. あなたは男性ですか女性ですか。

| | 図書館から最も近い | | 図書館から最も遠い | | 合計 | |
|-------|-----------|-----|-----------|-----|-------|--------|
| | 小学校 | 中学校 | 小学校 | 中学校 | | |
| (1)男性 | 255 | 273 | 238 | 266 | 1,032 | 52.7% |
| (2)女性 | 228 | 253 | 193 | 251 | 925 | 47.3% |
| 合計 | 483 | 526 | 431 | 517 | 1,957 | 100.0% |

資料2 児童関係統計資料

1. 蔵書数 (平成15年度)

| 児童書 | | | 一般書 | | | 合計 |
|---------|-------|---------|-----------|--------|-----------|-----------|
| 和書 | 洋書 | 小計 | 和書 | 洋書 | 小計 | |
| 620,745 | 4,571 | 625,316 | 2,235,890 | 13,287 | 2,249,177 | 2,874,493 |
| 21.6% | 0.2% | 21.8% | 77.8% | 0.5% | 78.2% | 100.0% |

(注) 点字文庫の点字図書を除く。

2. 有効登録者数(平成15年度)

| 児童 | | | | 一般 | | | 合計 |
|--------|--------|--------|---------|--------|---------|---------|---------|
| 幼児 | 小学生 | 中学生 | 小計 | 高校生 | その他 | 小計 | |
| 19,129 | 69,426 | 41,726 | 130,281 | 38,158 | 441,432 | 479,590 | 609,871 |
| 3.1% | 11.4% | 6.8% | 21.4% | 6.3% | 72.4% | 78.6% | 100.0% |

3. 貸出冊数(平成15年度)

| 児童 | | | | 一般 | | | 合計 |
|---------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|-----------|------------|
| 幼児 | 小学生 | 中学生 | 小計 | 高校生 | その他 | 小計 | |
| 827,238 | 1,665,596 | 378,079 | 2,870,913 | 245,657 | 7,870,311 | 8,115,968 | 10,986,881 |
| 7.5% | 15.2% | 3.4% | 26.1% | 2.2% | 71.6% | 73.9% | 100.0% |

4. 名古屋市の子童数(平成15年5月1日)

| 幼稚園 在園者数 | 小学校 児童数 | 中学校 生徒数 | 高等学校 生徒数 |
|-------------|------------|------------|-------------|
| 34,710 | 118,228 | 60,471 | 68,436 |

「第94回名古屋市統計年鑑 平成15年版」より

名古屋市の人口 2,193,376人 (平成15年10.1)